

(3) 事業活動収支当初予算書

2020年4月 1日から
2021年3月31日まで

(単位:円)

区分 / 科目		2018年度 決算額	2019年度 補正予算額	2020年度 当初予算額	差異(当初-補正)	構成率	
教育活動 収入の部	事業活動収入の部						
	学生生徒等納付金	5,145,196,850	5,093,949,000	5,166,287,000	72,338,000	76.0%	
	手数料	123,089,872	117,130,000	117,161,000	31,000	1.7%	
	寄付金	85,912,344	84,587,000	45,603,000	△38,984,000	0.7%	
	経常費等補助金	1,135,847,923	1,097,404,000	1,044,822,000	△52,582,000	15.4%	
	付随事業収入	97,211,750	100,989,000	103,456,000	2,467,000	1.5%	
	雑収入	396,475,931	174,578,000	106,307,000	△68,271,000	1.6%	
	教育活動収入計	6,983,734,670	6,668,637,000	6,583,636,000	△85,001,000	96.8%	
	事業活動 支出の部	人件費	4,637,708,741	4,464,464,000	4,435,245,000	△29,219,000	65.2%
		(内退職金関係)	(341,026,635)	(203,179,000)	(137,943,000)	(△65,236,000)	2.0%
		教育研究経費	1,906,299,438	2,066,567,000	1,907,867,000	△158,700,000	28.1%
		(内減価償却額)	(503,684,860)	(517,539,000)	(529,116,000)	(11,577,000)	7.8%
		管理経費	495,021,984	511,443,000	522,745,000	11,302,000	7.7%
		(内減価償却額)	(30,230,911)	(28,474,000)	(23,587,000)	(△4,887,000)	0.3%
徴収不能繰入額等		10,659,164	11,367,000	11,467,000	100,000	0.2%	
教育活動支出計	7,049,689,327	7,053,841,000	6,877,324,000	△176,517,000	101.2%		
教育活動収支差額	△65,954,657	△385,204,000	△293,688,000	91,516,000	△4.3%		
教育活動 外収入	収入						
	受取利息・配当金	243,786,485	222,115,000	214,351,000	△7,764,000	3.2%	
	教育活動外収入計	243,786,485	222,115,000	214,351,000	△7,764,000	3.2%	
	支出	借入金等利息	9,291,752	8,555,000	7,808,000	△747,000	0.1%
		教育活動外支出計	9,291,752	8,555,000	7,808,000	△747,000	0.1%
教育活動外収支差額	234,494,733	213,560,000	206,543,000	△7,017,000	3.0%		
経常収支差額	168,540,076	△171,644,000	△87,145,000	84,499,000	△1.3%		
特別 収支	収入						
	資産売却差額	5,000,000	0	0	0	0.0%	
	その他の特別収入	40,555,910	115,430,000	10,702,000	△104,728,000	0.2%	
	特別収入計	45,555,910	115,430,000	10,702,000	△104,728,000	0.2%	
	支出	資産処分差額	51,969,838	67,344,000	20,844,000	△46,500,000	0.3%
		その他の特別支出	30,779,262	9,439,000	0	△9,439,000	0.0%
特別支出計		82,749,100	76,783,000	20,844,000	△55,939,000	0.3%	
特別収支差額	△37,193,190	38,647,000	△10,142,000	△48,789,000	△0.1%		
[予備費]	0	15,000,000	52,228,000	37,228,000	0.8%		
基本金組入前当年度収支差額	131,346,886	△147,997,000	△149,515,000	△1,518,000	△2.2%		
基本金組入額合計	△322,403,274	△354,354,000	△340,940,000	13,414,000	△5.0%		
当年度収支差額	△191,056,388	△502,351,000	△490,455,000	11,896,000	△7.2%		
前年度繰越収支差額	△2,119,981,649	△2,300,941,873	△2,803,292,873	△502,351,000	△41.2%		
基本金取崩額	10,096,164	0	73,994,000	73,994,000	1.1%		
翌年度繰越収支差額	△2,300,941,873	△2,803,292,873	△3,219,753,873	△416,461,000	△47.4%		
【参考】							
事業活動収入計	7,273,077,065	7,006,182,000	6,808,689,000	△197,493,000	100.2%		
事業活動支出計	7,141,730,179	7,154,179,000	6,958,204,000	△195,975,000	102.4%		

※構成率は、経常収入(教育活動収入+教育活動外収入)に対する割合である。

【2020年度当初予算の概要について】

経常収入は92,765千円の減額となった。学生生徒等納付金では、大学・短期大学部で学生数減によって34,644千円の収入減、中等教育部門全体では、生徒数増を見込んだことと女子中高と附属高校の授業料の値上げ、寄付金及び補助金の計上科目の変更により72,338千円の増額となった。寄付金は、女子中高で授業料を値上げしてPTA会費を減額したことにより、PTAからの寄付金を見込まず37,555千円減額、全体で38,984千円の減額となった。経常費等補助金は、大学・短期大学部の経常費補助金が19,387千円減額、高校各校が授業料軽減補助金を見込まないことにより29,770千円減額した結果、52,582千円の減額となった。雑収入は退職交付金の67,002千円の減額などにより68,271千円の減額となった。

経常支出は177,264千円の減額となった。人件費は、退職金関係で65,236千円減額になったものの、大学・短期大学部の人件費が増額したことなどにより、全体では29,219千円の減額となった。経費は、教育研究経費と管理経費の合計で147,398千円の減額となっているが、2019年度に大学・短期大学部の第一研究棟改修費用の145,732千円を計上しており、平常時の水準に戻った。

以上の結果、経常収支差額が84,499千円改善したものの、87,145千円の支出超過となり、2019年度から2年度連続の支出超過となった。ここ数年の収支悪化の原因は、大学・短期大学部で学生生徒納付金収入と補助金収入が減少傾向にあり経常収支の収入超過が小さくなっていること、中等教育部門の収支バランスが悪く、支出超過が合計で291,186千円(経常収支差額比率がいずれも△10%を超過)まで膨らんでいることにある。女子中高を除く学校で予算定員を充足し、学生生徒を概ね確保している状況にあることから、収入規模に見合った支出構造への転換が求められる。学生生徒の確保を続けながら、人件費を含めた支出全体の見直しによる収支改善が急務である。

特別収入は、2019年度補正予算で計上した大学・短期大学部、女子中高、附属高校の施設設備改修に係る補助金と助成金が減額、特別支出は施設設備更新に係る資産処分差額と大学・短期大学部の過年度修正支出が減額し、結果として特別収支差額は10,142千円の支出超過となった。

予備費は、物件費予備費のほか、学園政策予備費等の事業費用14,336千円を計上した。

基本金組入前当年度収支差額は、補正予算から1,518千円悪化し、149,515千円の支出超過を計上した。

基本金組入額は、固定資産の取得減により13,414千円の組入減となった。

以上の結果、当年度収支差額は、補正予算から11,896千円改善し、490,455千円の支出超過額を計上した。

【経常収支のグラフ(経常収支=教育活動収支+教育活動外収支)】

